

国立精神・神経医療研究センターで

「生活の質に関するアンケート調査」

に情報を提供いただいた方へ (ご参加いただいた方へ)

このたび、国立精神・神経医療研究センターで「生活の質に関するアンケート調査」でご提供いただいた情報の一部を、下記の研究のために使用いたしますので、下記のとおり情報公開します。この研究で情報を使用することにより、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ございません。

ご不明なことなどがありましたら、問い合わせ窓口までご連絡ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

1. 対象となる方

生活の質に関するアンケート調査に参加された方

研究課題名: Recovering quality of Life scale 日本語版の開発 (承認番号 A2023-059)

研究責任者: 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 地域精神保健・法制度研究部
佐藤さやか

該当の期間: 2024 年 1 月 25 日 ~ 2025 年 3 月 31 日

2. 試料・情報を提供する研究課題名と研究代表者又は研究責任者

研究課題名: 生活の質や機能などに関するうつ症状の調整および自己評価と他者評価の比較:

「Recovering quality of Life scale 日本語版の開発」データセットの再解析

研究期間: 2026 年 6 月 25 日 ~ 2029 年 3 月 31 日まで

研究代表者 (研究責任者): 国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所 地域精神保健・法制度研究部

山口創生

3. 利用又は提供する試料・情報等と取得方法について

情報等①: 年齢、性別、診断名、スタッフ目線の生活の質・生活状態

(取得方法) 診療録から入手

情報等②: 生活の質やウェルビーイング、主体性、うつ症状・精神的健康度、生活状態

(取得方法) アンケートへの回答

4. 試料・情報の利用目的及び利用方法

私たちは、以前に、イギリスで作成された生活の質に関するアンケート(正確には Recovering quality of Life scale)について、日本で使える内容であるか否かを検討するために、研究にご参加いただいた方から、上記「3. 利用又は提供する試料・情報等と取得方法について」で記した情報をいただきました。私たちは、研究の過程で、うつ症状と生活の質等の尺度の得点に関するより詳しい分析・比較をしたいと思うにいたりました。そこで、以前にいただいた情報をもとに、再度分析を実施したいと考えております。今回の分析に際して、新たにご回答いただくアンケートや、担当スタッフの方からいただく情報はありません。また、分析の際には、これまで同様に、対象となる方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱います。

5. 利用又は提供を開始する予定日

研究開始日を予定しています。

6. 問い合わせ窓口

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記問い合わせ担当者までお問い合わせください。

機関名: 国立精神・神経医療研究センター

所属: 精神保健研究所 地域精神保健・法制度研究部

氏名: 山口創生

電話番号 : 042-346-2039

e-mail: sosei.yama※ncnp.go.jp (「※」を「@」に変更ください。)